

◆ 提案型連携事業について ◆

応募された団体に、運営協議会例会で8月8日プレゼンテーションをしていただき、次のとおり決定、実施されました。

● 体験学習型 講演会

「諫早市こどもの城、手の内あかします」
H25.8.31 市民活動センター

主催：特定非営利活動法人 キッズNPO

連携：はつかいち「青少年育成」新聞発行委員会
廿日市市民生委員・児童委員協議会

内容：こどもの城館長による運営方法を聞く講演会

参加人数：約100名



【すでに決定している事業についての報告】
※日程が決まり次第、センター掲示板などでお知らせします。

● 「障がい者理解のための学習会」

主催：きょうだい支援の会シブリングス

連携：特定非営利活動法人 廿日市市障害者福祉協会

廿日市市障害者団体連絡会

12月に行う予定で準備を進めています。

● ふれあいスキー教室

主催：青少年育成廿日市市民会議

連携：はつかいちレクリエーション協会

日時：平成26年1月の日曜日

★ 情報部インフォメーション ★



たのもさんに参加しました

9月5日、恒例行事となってきた「たのもさん」へ、今年も参加してきました。作成した「たのも船」をロビーに展示していただきましたので、ご覧になった方も多いのではと思いますが、当日ろうそくに火を灯した姿は美しく、観る人を魅了していました。残念ながら今年も鳥居をくぐることは出来ませんでした。次回に期待しましょう。



デジカメ講座開催中！

今年のデジカメ講座は、1回目は野外撮影会ということで、9月14日、二百廿日豊年市民祭会場へ行き、受講者はカメラ片手におもしろい場所で撮影に挑みました。参加者5名と少なかったため、2名の講師にマンツーマンで手ほどきを受ける事が出来、満足していました。2回目の10月2日（水）には、撮った写真を持ちより勉強会を行う予定です。どんな写真が見られるか楽しみです。興味のある方、ぜひご参加ください。

2回目：10月2日（水）19時～

場 所：廿日市市民活動センター

内 容：1回目で写した写真を講師と一緒に

批評しながら基礎知識を学びます

講 師：カメラのサエダ 田辺氏

掲載希望の方はセンター受付まで！
次回26号は12月末発行予定です。



ネットワーク団体からの

お知らせコーナー

はつかいちしゅく

第2回 廿日市宿 “街道まつり” を開催します！

11月16日（土）10時～12時

歴史講座と潮音寺の曼荼羅の御開帳（県重要文化財）

17日（日）10時～15時

佐伯地域のかかし展示・神楽・オカリナ演奏・食バザー他

場 所：中央市民センター

主 催：廿日市地区まちづくり協議会

共 催：廿日市市郷土文化研究会／廿日市市中央市民センター



****お問い合わせ先**** 廿日市市民活動センター
廿日市市住吉 2-2-16 ☎0829-32-3741 fax0829-32-3742
HPアドレス <http://www.hatnet.jp/>

****ネットワーク現在の状況****
（平成25年9月末現在）
登録団体 **171** 団体

市民活動情報紙

さくらdeファミリー

廿日市市民活動センター
平成25年秋号
Vol. 25

運営協議会トピックス

センターまつり実行委員会をはじめます

「センターまつり2014」に向けて、第1回センターまつり実行委員会を10月1日に行います。協議をもとに募集要項をまとめ、開催日時等、詳細は10月下旬にお知らせします。

12月13日（金）避難訓練・大掃除を行います

当センターでは、年に2回消防避難訓練を行っています。1回目は8月30日に行いました。2回目は12月13日（金）に行います。当日は訓練終了後、年に1度のセンター大掃除を行います。詳細は後日お知らせします。できるだけ多くの方々の参加をお待ちしています。



昨年の大掃除の様子

備品貸出について

平成26年4月より、下記の備品について貸出ができなくなる予定です。詳しくは1階事務局までおたずねください。

●8mm テレシネ映写機

●ダイナミックマイク

●スピーカー

●音声ミキサー

●コンデンサーマイク NT5

●マイクプリ MIC（2台）

新しく裁断機を購入しました

以前のものと比べて、紙の押えがしっかり出来て、扱いやすくなりました。使用ご希望の際は、1階事務局までお申し出ください。



移動棚利用団体の決定

運営協議会例会で審査した結果、
『はつかいち「青少年健全育成」新聞発行委員会』
に決定しました。

年末年始休館日

12月29日（日）～1月3日（金）

仮称

「まちづくりサロン」、はじめました

はつかいちのまちづくりや市民活動について、気軽に、そしてちょっとまじめに話し合うことができるサロンをつくりました。「講座」や「勉強会」というほど堅苦しいものではありません。毎月1回、決まったテーマで、その日に集まった皆さんとの出会いを楽しみながら、語り合ってみませんか？
会場は市民活動センター1F交流スペースです。

【テーマ（予定）】 「住み慣れた地域で暮らし続けるために」
「はつかいちの里山を語る」「クローズアップ商店街」…etc

★ サロン開催日は、毎月ホームページや廿日市市公式フェイスブック、センター内の情報コーナーへの掲示などで、随時お知らせしています！
詳しくは…市民活動センター1階 協働推進課まで！
（Tel0829-32-3810）

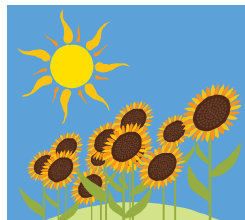


8/30（金）に開催したサロンの様子です。お気軽にお立ち寄りください！



ネットワーク団体紹介

しりあっChaO



夏休み！子どもたちにとって、様々な体験をするにはもってこいの長期休暇ですね。そのお手伝いをすべく、暑さをものともせず（？）子どもと一緒に活動をしたグループがあります。今回はその皆さんの活動を、「夏の思い出」と題してご紹介します！

ミステリーキャンプ in 包ヶ浦 廿日市地区まちづくり協議会

7月13日～14日の一泊二日で廿日市地区まちづくり協議会（青少年事業部）が中央市民センターと共催のもと、宮島包ヶ浦にて、こどもゆめくらぶ“ミステリーキャンプ”を開催しました。参加児童30名（廿小4年～6年の男女）、スタッフ28名（廿中14名、廿高2名、大人12名）の大集団でのキャンプでした。「ミステリー」とは、どこに行くかは着いてからの楽しみ♪という企画ですが、毎年同じ場所に行くので、実はすでにわかっていたようです。

まず最初に行った木工細工でのマイ箸、皿作り、テント張りでは四苦八苦し、マッチがいくらあっても足りないような火おこしの後の飯盒炊さんは悪戦苦闘。やっと出来たカレーは様々な味わいでしたが、自分たちで苦労したからこそ「美味しい！」と言う言葉が出ていました。夜はキャンプファイヤーを囲み、ゲームや歌で盛り上がりました。最大のイベントの海水浴は時間いっぱい海の中に入り、思う存分楽しみました。初めての海に「海水がしょっぱい」と驚く子もいました。監視は大変でしたが、子どもたちの喜ぶ顔にスタッフも満足でした。

この事業の目的である、「異年齢集団活動を通して協調性とリーダーシップを育成しキャンプの体験から生きる力を育む」は十分達成されたと思います。この経験が次のステップへ続いていくことを期待しています。

また、無事に2日間を過ごすことが出来たのは、スタッフの皆さんの頑張りのおかげだと思います。スタッフの皆さん大変お疲れ様でした。



カヤック体験 in 小瀬川 キッズNPO



私たちは、一年を通し廿日市の自然をフィールドにして子どもたちに様々な自然体験が行える活動を行っています。

夏時期のデイキャンプでは、佐伯小瀬川でカヤックに挑戦しています。初めて体験する子どもたちは最初は怖がったりとまどったりしますが、漕ぎ方やひっくり返った時の脱出方法を一度体験すると、次々に我先にと何度も挑戦し一日で操作方法をマスターします。その他にも、岩場からのダイブ体験でチャレンジスピリッツを養い、水面に生息する植物や小魚等の観察で感受性を高める活動を行います。体験した子どもたちは、怖い→楽しい→もっと上手になりたいと一日だけでは飽き足らず、ひと夏で何度も足を運んでくれるほど人気のプログラムになってきました。

今期は様々なプログラムを充実させた宿泊キャンプも開催しました。秋は収穫や野外でクッキング、冬はスノーシューや雪遊びを行なっています。

私たちはこれからも地域の中で子どもたちの生活や遊びを豊かにしながら、じっくりと内面を育みつつ、一人ひとりのかけがえのない人格を育てる活動を行っています。

マリンスポーツ in 鳴川

青少年育成廿日市市民会議大野支部

8月18日、大野鳴川地区でマリンスポーツ体験を行いました。参加者は子ども30名と保護者、スタッフ・インストラクター27名。

広島ボードセーリングクラブの皆さんの指導で、子どもたちは自分でボードをおこしウインドサーフィンを楽しめるまでになります。頑張ったご褒美としてジェットスキーやバナボートに何度も乗せてもらい、午後からはセーリング競争、かき氷、スイカ割りなども行い、真夏の太陽の下参加した子どもたちは、なかなか海から上がらず、マリンスポーツを十分堪能した様子でした。



他にも、こんな盛りだくさんの企画がありました♪

おおの小坊主さんの会

7月25日、26日の二日間、子どもたちが今日からよりよい明日を生み出すことを祈念して「第6回おおの小坊主さんの会」が大聖院で開催されました。今年は30名の子どもたちと10名のスタッフが参加し、念珠づくり、護摩木作成、座禅、火渡り神事、弥山登りなどを実施し、参加した子どもたちは、日ごろ経験することのない貴重な体験をしました。



夏の星空観察会

8月12日夜7時から大野図書館と駐車場にて夏の星空観察会を行いました。参加者は子ども30名、保護者40名、スタッフ20名。図書館の2階の部屋で専門家から夏の星や流星群の話聞いた後外に出て、大野のきれいな星空を眺め天体望遠鏡で月や流星観測を行いました。子どもたちは「うー、見えた」と声を上げて宇宙の偉大さを感じ取っていました。



夏休み宿題解決工作教室 in 市民活動センター

8月1日、子どもたちに市民活動センターを知ってもらおうと、運営協議会とネットワーク登録団体が共催して、市民活動センター運営協議会青少年交流事業「夏休み宿題解決工作教室」を開催しました。参加者58名（廿日市小・佐方小・平良小）とたくさん子どもたちが集まりました。

ペットボトルと板磁石を使ってXジャイロという飛行遊具を作りました。出来あがったジャイロは思ったよりよく飛び、子どもたちは歓声を上げていました。体験型お話しでは、自分たちもお話の出演者になりセリフを言ったり歌ったりして、物語に夢中になっていました。お昼にはソーメン流しでお腹を満ち大満足。ここでサプライズ！ローカルヒーロー「鳥人ミヤジマックス」の突然の登場に大興奮。クイズ大会やジャンケン大会で盛り上がりました。3校の児童が参加することにより、他校児童との交流を図ることもでき、充実したイベントでした。



ジャイロを作るのは、かんたんだけれど、とばすのは、こつがあるのでむずかしかったです。いっぱいとばしてあげたいです。

活動センター運営協議会



ペットボトルのXジャイロ

共催・協力団体：青少年育成廿日市市民会議・青少年夢プラン実行委員会・おはなしよみきかせ隊ママレンジャー廿日市市地域安全協議会・はつかいちレクリエーション協会・活動センター運営協議会廿日市市国際交流協会